

Trumatic7000パンチ・レーザー複合機導入



永年培った“司職人技”と最新鋭加工機との融合で、 日本一の板金工場を目指して。

パンチ・レーザー複合機のリーディングカンパニーであるドイツ Trumpf社の最高機種 Trumatic7000導入、5月15日より稼働を開始いたしました。加工スピード・加工精度・加工技術で世界最高レベルの複合機です。最新のパンチング機能を搭載し、加工時の傷のない高品質の製品が得られます。

機械仕様は、加工サイズ:5'×10'材まで、加工材料:各種鋼板、アルミ材、ステンレス材等、板厚:0.5t ~ t4.5、ブラシテーブル採用により加工時の傷のない高品位な加工が可能、パンチング能力:220kN、最大パンチストローク数:1,200ヒット/min-1、パンチプレスのダイ側が0.1mmピッチで最大35mm昇降するアクティブダイ(サーボモータ駆動)構造を持ち従来にない深絞り成形や最大25mm高さまでのフランジ加

工、下向き成形のつぶれ防止といった機能を持っています。また、ローラ式金型により面とり加工・バリつぶし加工・ビード加工にも対応しています。レーザー加工では、レーザーヘッドにリニアドライブの補助軸をもっており位置決め速度を高速化し又、オプション装置として、ノズルチェンジャーを搭載しており板厚の違う材料、異種材料加工時にも、自動でノズルを交換することが可能であり実質的な無人運転が可能です。また、シートマスターによる仕分け機能を装備、材料ストッカーは5'×10'材の78パレットを有しております。お客様のご要望に高品質でスピーディーに対応していけるよう、社員一丸となって対応してまいります。

どうぞ、お気軽に問合せください。

